

建築士事務所登録申請書類の記入要領

1. 共通事項

- (1) 不備のある申請書類等は、受付できませんので、記入要領をよく読んで作成してください。
- (2) 申請の時に開設者と管理建築士の印鑑を持参されると、その場で訂正できます。
- (3) 建築士事務所登録申請に係る申請書類は、正副各々一部提出してください。副本については、登録通知書とともに登録申請者に送付いたしますので大切に保存してください。

2. 各用紙の記入上の注意

(1) 建築士事務所登録申請書

- ① 手数料 (窓口で現金納入となります。)
(一級：15,000円 二級・木造：10,000円)
- ②～④ 該当するものを○で囲んでください。
- ⑤ 申請日を記入してください。
- ⑥ **a 法人登録の場合**
法人の名称、代表取締役の氏名を記入し、法務局に届け出た代表取締役の登録印を押印してください。
なお、代表者の氏名の記載を自署で行う場合は押印を省略できます。
- b 個人登録の場合**
氏名の記載を自署で行う場合は押印を省略できます。
- ⑦ 事務所名を記入し、ふりがなをふってください。
- ⑧ 一級建築士事務所、二級建築士事務所、木造建築士事務所のうち該当するものを記入してください。
- ⑨～⑪は登録申請者が個人の場合のみ記入
- ⑨ 登録申請者の氏名を記入し、ふりがなをふってください。
- ⑩ 該当するものにレ印を付けてください。
- ⑫、⑬は登録申請者が法人の場合のみ記入
- ⑫⑬は現在事項全部証明書のとおり記入してください。
- ⑭ 管理建築士の氏名を記入し、ふりがなをふってください。
- ⑮ 免許証とおりに正確に記入してください。
- ⑯ 一級建築士、二級建築士、木造建築士のうち該当するものを記入してください。
- ⑰ 二級建築士、木造建築士の方は、免許登録を受けた都道府県名を記入してください。
- ⑱ 修了証のとおり正確に記入してください。
- ⑲ 登録更新の場合のみ、現在の事務所登録の登録年月日、登録番号を記入してください。
- ⑳ 該当するものにレ印をつけてください。
- ☆ 記入しないでください。

第五号書式 ③ 一級
② 正 副 二級 建築士事務所登録申請書
木造 (第一面)

〔記入注意〕

①					
一級					
④ 二級建築士事務所の登録を申請します。					
木造 ⑤ 年 月 日					
登録申請者氏名.....⑥.....印					
石川県指定登録事務所機関 一般社団法人石川県建築士事務所協会会長 殿					
建築士事務所	ふりがな 名 称	⑦			
	所 在 地				
	事務所の種類	⑧			
登 録 申 請 者	個人 である	ふりがな 氏 名	⑨	建築士 の資格	一級 二級 木造 なし ⑩
		住 所	⑪		
者	法人 である	ふりがな 名 称	⑫		
		事務所所在地	⑬		
建 築 士	事 務 所 を 管 理 す る	ふりがな 氏 名	⑭	登録番号	⑮
		建 築 士 の 資 格	⑯	登録を受けた都道府県名	⑰
		管理建築士講習を修了した年月日	平成 年 月 日	修了証番号	⑱
現 登 録 年 月 日 及 び 登 録 番 号		平成 年 月 日 石川県第 ⑲ 号	※ 審 査		
新 更 新 □ □	※登録年 月日及び 登録番号	令和 年 月 日 石川県知事登録 第 ☆ 号			

⑳

(2) 所属建築士名簿

- ① 建築士事務所に所属する建築士全員について記入してください。(管理建築士も記入)
- ② 二級建築士、木造建築士の方は、建築士免許の登録を受けた都道府県名を記入してください。
- ③ 構造・設備設計一級建築士の場合、記入してください。
- ④ 合計人数も記入してください。

但し、設計等に関する業務を全く行わず、例えば、専ら施行に関する業務のみを行う建築士は、所属建築士名簿に記載すべき建築士には該当しません。

(第二面)
所属建築士名簿

ふりがな氏名	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別	登録番号	登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合は、その旨	構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号
①			②	③	③
計	④		一級建築士 二級建築士 木造建築士 構造計算一級建築士 設備設計一級建築士	名 名 名 名 名	

(3) 役員名簿

- ① 役員全員(業務を執行する社員、取締役、執行役及びこれらに準ずる者、社外取締役、代理権を有する支配人、理事等)の氏名を記入してください。
- ② 役名を記入して下さい。
- ③ 生年月日を記入して下さい。

(第三面)
役員名簿

ふりがな氏名	役名	生年月日
①	②	③

(4) 業務概要書

- ① 登録更新の方のみ記入してください。
- ② 現在の登録日から更新の日まで5年間の業務について、注文者の氏名、建築物の所在地の都道府県名、建築物の名称及び用途、構造及び規模、業務内容、工事期間を記入してください。
- ③ 最近のものから、順次記入してください。
- ④ この欄に記入しきれないときは、継ぎ紙をして記入してください。

第六号書式
添付書類(イ) **業務概要書**
〔記入注意〕

- 1 最近のものから順次記入してください。
- 2 〔例〕

甲野太郎 石川県 甲野ビル 鉄筋コンク 設計及び 平成

注文者	建築物所在地	建築物名称	構造及び規模	業務内容	期間

(5) 略歴書

- ① 登録申請者及び管理建築士について各々別葉で記入してください。なお、登録申請者と管理建築士が同一の場合は、一枚の記入で兼用できます。
- ② 法人の場合、代表者の氏名を記入・押印してください。
- ③④ 建築士の免許証のとおり記入してください。
- ⑤ 二級建築士、木造建築士の方は、建築士免許の登録を受けた都道府県名を記入してください。
- ⑥ 最終学歴のみ学部学科名まで記入してください。
- ⑦ 最近のものから順次もれのないように記入してください。又、学校を卒業してから登録申請日までの職歴を全て記入してください。

添付書類(ロ) **略歴書** 登録申請者
管理建築士 ①

〔記入注意〕

- 1 職歴の欄は、最近のものから順次記入してください。
- 2 勤務先の欄は、自家営業の場合には自営と記入してください。

ふりがな氏名	② 印	生年月日	登録を受けた都道府県名(二級・木造)	⑤
③	一級 <input type="checkbox"/> 二級 <input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/>	④	登録番号	
学歴	年月日	学校名及び学科名	卒業・終了・中退の別	
	⑥			
職	期間 年月～年月	勤務先	地位・職名	

(6) 誓約書

- ① 申請日を記入してください。
- ② a 法人登録の場合
法人の名称、代表取締役の氏名を記入し、法務局に届け出た代表取締役の登録印を押印してください。なお代表者の氏名の記載を自署で行う場合は押印を省略できます。
- b 個人登録の場合
氏名の記載を自署で行う場合は押印を省略できます。
- ③ 誓約書の下記項目について、1～10の各項目のいずれかに該当するものの登録は認められません。また、11、12の各項目のいずれかに該当するものの登録は認められないことがあります。

添付書類(ハ)

誓 約 書

登録申請者（営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人（法定代理人が法人である場合には、その役員を含む。）及び登録申請者が法人である場合における当該法人の役員を含む。）が下記のいずれにも該当しないことを誓約します。

① 令和 年 月 日

登録申請者氏名 ② 印
(署 名)

石川県知事指定登録機関
一般社団法人石川県建築士事務所協会会長 殿

③ 記

1 破産手続き開始の決定を受けて復権を得ない者

(7) 定款の写し（法人事務所の登録の場合）

貴社の業務の組織、目的が掲載されている定款の写しを正副各々添付してください。

※ 必ず、建築士事務所の業務内容を確認してください。（例えば、建築物の設計又は工事監理等）

装 備 申 告 書

建築士事務所名 ()

	新規登録	装 備 状 況	更新登録	装 備 状 況	左記以外に 必要と認め られる装備	装 備 状 況
1						

(8) 建築士事務所の装備申告書

- ① 装備している場合には、装備状況欄に○印を付けてください。

(9) 建築士事務所の写真

- ① 写真貼付欄には、建築士事務所の外観写真及び事務所内部の状況がわかる主要部分の写真各一枚を貼ってください。【新規のみ】
- ② 法定標識が建築士事務所の公衆の見易い入り口付近で掲示され、標識の内容が解読できる写真を貼ってください。【更新のみ】
(写真の大きさは、サービス版程度としてください。)

建築士事務所の写真

建築士事務所名 ()

事務所建物の全景

写真添付欄
(サービス版)

(10) 現在事項全部証明書（法人事務所の登録の場合）

法務局に登録されている貴社の現在事項全部証明書（3ヶ月以内のもの）を添付し、副本はそのコピーを添付してください。

登録申請書等販売先

(一社) 石川県建築士事務所協会
921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
石川県建設総合センター5階
TEL : 076-244-5152
FAX : 076-244-8472